

令和3年度 事業実施報告

令和3年度事業計画に基づき、協会主要事業である広報活動事業、制度普及啓発事業、健康づくり啓発事業及び福利厚生事業を実施した結果について、令和2年度以上に新型コロナウイルス感染症(以下、「コロナ禍」という。)による事業実績への影響は大きく、引き続き会員事業所様にはご不便をおかけしたところです。特に、講習会やセミナーの開催は、日本年金機構福井・武生・敦賀年金事務所(以下、「年金事務所」という。)、全国健康保険協会福井支部(以下、「協会けんぽ」という。)、福井労働局及び福井、三国、大野、武生、敦賀、小浜公共職業安定所(以下、「ハローワーク」という。)の協力・連携のもと、開催の延期、開催規模の縮小等その時々状況に合わせながら実施をいたしました。各事業の具体的取組み結果は、以下のとおりです。

【主要事業】

1 広報活動事業

(1) 広報紙の定期発行【平均発行部数 9,315 部(令和2年度 9,780 部)】

広報紙「社会保険ふくい」を年6回、偶数月の15日に会員事業所に対し配布した。令和3年度の重点的取り組みとして、①健康保険料率軽減に影響があるインセンティブ制度を1年間特集し、広報会議で繰り返し協議し、制度への関心を持っていただけるよう、また事業推進に理解が得られるよう分かり易く解説し制度周知に努めた、②健康保険における・厚生年金保険の適用拡大・年金給付に関する法改正等複雑な内容について、ポイントをピックアップし分かり易く解説し制度周知に努めた、③労働局関係記事を初めて掲載、令和3年度は育児休業等制度改正について紹介し、会員事業所に広く周知することができた。さらに会員のみならず年金事務所や協会けんぽ来訪者向けにそれぞれ広報紙の備え付けを依頼するとともに、福井県社会保険労務士会への配布など社会保険関係制度の周知・啓発に取り組んだ。

(2) ホームページの活用【年間アクセス件数 29,933 件(令和2年度 27,457 件)】

新着情報欄を活用し、社会保険等制度改正事項の案内、事務講習会等の開催案内や福利厚生事業に係る施設利用補助券申込み等案内の掲載、これまで配布してきた広報紙「社会保険ふくい」をバックナンバー版として表紙・目次付きで掲載することで、社会保険制度の周知・啓発記事を繰り返し見ることができるなど、ホームページ内で検索しやすい環境づくりに努めてきた。また、令和3年度から、広報紙表紙写真として掲載している「伝え残したい福井の味」を紹介、QRコードを利用しホームページ内のレシピとも連携できるよう親しみあるページ作りに工夫してきた。閲覧件数も対前年度比約109.0%と2年連続で増加してきている。

2 制度普及啓発事業

(1) 社会保険関係冊子の配布【配布数 8,625 件(令和2年度 8,730 件)】

社会保険制度の啓発、諸届書作成時の参考として、令和3年度会費をご納入いただいた事業所に対して、6月上旬に冊子「社会保険の事務手続」を郵送配布した。また、加入勧奨及び未納勧奨により加入いただいた事業所に対し、順次、冊子や広報紙等を送付した。

(2) 社会保険事務説明会の開催【開催中止(令和2年度:開催中止)】

県内6会場において予定していた社会保険事務説明会(算定基礎届)については、コロナ禍における感染拡大防止対策の観点から、全ての会場において開催を中止とした。ホームページや広報紙を通じて開催中止を周知した。なお、令和4年度からは社会保険事務説明会(算定基礎届)は実施せず、社会保険事務講習会として6月に開催する。

(3) 社会保険事務講習会の開催【受講者数合計168名(令和2年度:195名)】

県内6会場において、年金事務所、協会けんぽ及びハローワークの協力のもと、年金委員、健康保険委員及び社会保険事務担当者を対象とした、社会保険や雇用保険の各種申請・届出に係る実務講習会を開催し、提出書類の適正化に取り組んだ。また、講習会の冒頭で、福井県障がい福祉課より、コロナ禍による事業所内での不安を抱える社員は少なくなく、相談等に対する対応等コロナ禍におけるメンタルヘルスについて、担当者向けの講義を実施した。

開催もコロナ禍の影響から、当初予定していた9月開催を12月に変更(小浜会場を敦賀会場に統合実施)し、全ての会場において入場定員制限を定めて感染防止対策に努めた。

【福井年金事務所管轄】

開催日	会場	受講数	2年度	増減
12月3日(金)	多田記念大野有終会館	12名	22名	▲10名
12月6日(月)	福井県自治会館	34名	45名	▲11名
12月8日(水)	ハートピア春江	21名	39名	▲18名
12月14日(火)	福井県自治会館	34名	31名	3名
受講者数合計		101名	137名	▲36名

【武生年金事務所管轄】

開催日	会場	受講数	2年度	増減
12月7日(火)	サンドーム福井管理会議棟	46名	38名	8名

【敦賀年金事務所管轄】

開催日	会場	受講数	2年度	増減
12月17日(金)	プラザ萬象	21名	20名	1名

(4) 出張年金相談所の開設周知

年金事務所が開設する出張年金相談所の利用促進および周知広報活動を行った。令和3年度より坂井市での開設は廃止となっている。

開催日	会場
第2木曜日	勝山市民会館
第4木曜日	大野商工会議所
第2・4木曜日	小浜市文化会館4階

(5) ねんきんシニアライフセミナーの開催【開催中止(令和2年度:開催中止)】

県内3会場において、年金事務所及び青垣労務管理事務所様の協力のもと、定年退職を間近に控えた従業員、企業内相談窓口となる事務担当者を対象に、働きながら受け取る年金や雇用保険、定年再雇用制度のしくみ等手続きを知っていただき、定年後の生活設計の一助となることを目的としたセミナーであるが、コロナ禍の影響から全ての会場において開催を中止とした。申し込みのあった事業所におわび状と会議資料を送付するとともに、ホームページや広報紙を通じて開催中止を周知した。

3 健康づくり啓発事業

(1) 職場における健康づくり講習会の開催【受講事業所数 4 件(令和2年度:2 件、ともに中止)】

3年度はコロナ禍の影響から申込み件数は少なく、3 件に留まった。(うち、1 件は web)

(2) 健康づくりDVDの貸出

利用事業所 2 事業所 貸出DVD 5 枚(2年度: 0 事業所 0 枚)

4 福利厚生事業

スポーツ・レジャーを通じた健康奨励と心身のリフレッシュ、健康の保持増進を図るため、施設等の利用補助事業を実施した。コロナ禍の影響から、福井県行動指針等に基づき実施、一部は主催者側の意向により開設を中止した。

(1) 海の家 利用補助:7 月 17 日(土)~8 月 24 日(火)

印刷枚数:8,000 枚(2 年度:中止)、配布枚数:4,579 枚(31 年度:7,625 枚)

開設場所	利用枚数	2年度	(31年度)
三国サンセットビーチ	228 枚	開設の中止	(531)
鷹巣海水浴場	300 枚		(771)
敦賀松原海水浴場	開設の中止		(78)
利用者数合計	528 枚	-	(1,380)

(2) けんこうの湯(夏季) 利用補助:7 月 17 日(土)~8 月 31 日(火)

印刷枚数:10,000 枚(2 年度:11,000 枚)、配布枚数:7,029 枚(2 年度:7,866 枚)

開設場所	利用枚数	2年度	増減
三国温泉 ゆあぼ〜と	606 枚	549 枚	57 枚
国民宿舎 鷹巣荘	200 枚	194 枚	6 枚
ふくい健康の森温泉	931 枚	938 枚	▲7 枚
越前温泉露天風呂 漁火	196 枚	229 枚	▲33 枚
越前温泉露天風呂 日本海	127 枚	116 枚	11 枚
河野シーサイド温泉 ゆうばえ	73 枚	99 枚	▲26 枚
ニューサンピア敦賀 つぬがの湯	237 枚	200 枚	37 枚
御食国若狭おばま 濱の湯	335 枚	347 枚	▲12 枚
利用者数合計	2,705 枚	2,672 枚	33 枚

(3) けんこうの湯(冬季) 利用補助:12月17日(金)~2月28日(日)

印刷枚数:10,000枚(2年度:11,000枚)、配布枚数:7,973枚(2年度:7,921枚)

開設場所	利用枚数	2年度	増減
ふくい健康の森温泉	1,676枚	290枚	1,386枚
法恩寺温泉 ささゆり	193枚	133枚	60枚
溪流温泉 冠荘	545枚	756枚	▲211枚
今庄365温泉 やすらぎ	207枚	293枚	▲86枚
ニューサンピア敦賀つぬがの湯	402枚	396枚	6枚
御食国若狭おばま 濱の湯	460枚	451枚	9枚
利用者数合計	3,483枚	2,319枚	1,164枚

(4) スキーリフト券 利用補助:12月17日(金)~2月28日(日)

印刷枚数:6,000枚(2年度:6,000枚)、配布枚数:5,576枚(2年度:5,129枚)

開設場所	利用枚数	2枚年度	増減
スキージャム勝山	745枚	605枚	140枚
九頭竜スキー場	203枚	179枚	24枚
福井和泉スキー場	140枚	72枚	68枚
今庄365スキー場	開設の中止	開設の中止	-
池田町新保ファミリースキー場	97枚	開設の中止	97枚
利用者数合計	1,185枚	856枚	329枚

(5) アイススケート 利用補助 :12月17日(金)~2月28日(日)

印刷枚数:6,000枚(2年度:6,000枚)、配布枚数:4,594枚(2年度:4,521枚)

開設場所	利用枚数	2年度	増減
ニューサンピア敦賀	373枚	336枚	37枚

(6) 海遊館利用補助:年間

印刷枚数:5,500枚(2年度:6,000枚)、配布枚数:1,432枚(2年度:1,598枚)

区分	利用枚数	2年度	増減
おとな	86枚	90枚	▲4枚
こども	13枚	8枚	5枚
幼児	14枚	6枚	8枚
計	113枚	104枚	9枚

(7) 越前松島水族館利用補助:年間

印刷枚数:6,500枚(2年度:8,000枚)、配布枚数:3,303枚(2年度:3,239枚)

区分	利用枚数	2年度	増減
おとな	245枚	264枚	▲19枚
こども	60枚	36枚	24枚
幼児	44枚	40枚	4枚
計	349枚	340枚	9枚

(8) 「温泉宿泊助成」利用補助:年間

印刷枚数:3,000枚(2年度:3,000枚)、配布枚数 896枚(2年度:300枚)

温泉別	配布枚数	2年度	増減
下呂温泉(~12/31まで)	17枚	3枚	14枚
ぎふ長良川温泉	0枚	5枚	▲5枚
計	17枚	8枚	9枚

(9) 優待施設利用会員証の発行(3年度末発行枚数累計 547枚)

プリンスホテルグループ(全国のプリンスホテル、スキー場、ゴルフ場)、ホテル法華クラブグループ、湯快リゾート(株)が経営する宿泊施設、ダイワロイヤルホテル、HMIホテルグループ、かんぽの宿等の施設を優待価格で利用できる優待施設利用会員証を32枚発行した。

5 諸会議

(1) 理事会及び評議員会

① 第1回通常理事会(書面決議)

提案年月日 令和3年5月6日

提案事項(1) 副会長の選定について

提案事項(2) 令和2年度事業実施報告について

提案事項(3) 令和2年度正味財産増減計算書について

提案事項(4) 貸借対照表について

提案事項(5) 財産目録について

提案事項(6) 理事(常務)の任期満了に伴う選任について

決議があったものとみなされた日 令和3年5月17日

② 定時評議員会(書面決議)

提案年月日 令和3年5月20日

提案事項(1) 令和2年度事業実施報告について

提案事項(2) 令和2年度正味財産増減計算書について

提案事項(3) 貸借対照表について

提案事項(4) 財産目録について

提案事項(5) 評議員の辞任に伴う補欠選任について

提案事項(6) 理事(常務)の任期満了に伴う選任について

決議があったものとみなされた日 令和3年6月2日

③ 第1回臨時理事会(書面決議)

提案年月日 令和3年6月7日

提案事項 常務理事の選定について

決議があったものとみなされた日 令和3年6月11日

④ 第2回臨時理事会(書面決議)

提案年月日 令和3年9月27日

提案事項(1) 理事の辞任に伴う補欠選任について

提案事項(2) 令和3年度第1回臨時評議員会の開催について

決議があったものとみなされた日 令和3年10月7日

⑤ 第1回臨時評議員会(書面決議)

提案年月日 令和3年10月8日

提案事項 理事の辞任に伴う補欠選任について

決議があったものとみなされた日 令和3年10月19日

⑥ 第3回臨時理事会(書面決議)

提案年月日 令和3年10月20日

提案事項 常務理事の選定について

決議があったものとみなされた日 令和3年10月27日

⑦ 第4回臨時理事会(中間報告)

開催年月日 令和3年11月12日

⑧ 第5回臨時理事会(書面決議)

提案年月日 令和3年11月29日

提案事項 令和3年度第2回臨時評議員会の開催について

決議があったものとみなされた日 令和3年12月15日

⑨ 第2回通常理事会(書面決議)

提案年月日 令和4年2月24日

提案事項(1) 令和4年度事業実施計画(案)について

提案事項(2) 令和4年度会費負担割合(案)について

提案事項(3) 令和4年度収入支出予算(案)について

提案事項(4) 令和4年度定時評議員会の開催について

決議があったものとみなされた日 令和4年3月7日

⑩ 第2回臨時評議員会(書面決議)

提案年月日 令和4年3月8日

提案事項(1) 令和4年度事業実施計画(案)について

提案事項(2) 令和4年度会費負担割合(案)について

提案事項(3) 令和4年度収入支出予算(案)について

決議があったものとみなされた日 令和4年3月18日

(2) 定例監査

実施年月日(期間) 令和3年4月21日

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における事業実施結果および収支決算等について監査を実施した。第1回通常理事会で報告を行った。

(3) 諸会議

① 近畿地区専務理事・常務理事連絡調整会議【web開催】

令和3年9月13日 京都府社会保険協会主催

② 社会保険協会職員研修 【web開催】

令和4年1月18日 全国社会保険協会連合会主催

③ 近畿地区社会保険協会連絡調整会議 【web開催】

令和4年1月24日 大阪府社会保険協会主催

④ 社会保険協会理事セミナー 【web開催】

令和4年2月3日 全国社会保険協会連合会主催

⑤ 中部地区社会保険協会事務打合せ会議 【中止】

石川県社会保険協会主催(金沢市で開催予定)

⑥ 広報紙「社会保険ふくい」企画会議及び編集会議

年金事務所、協会けんぽ及び㈱ウララコミュニケーションズとの打合せを実施した。

(4) 関係機関との事業打合せ会

① 令和3年4月26日

社会保険事務説明会(算定基礎届)開催中止としたため、打合せは開催しなかった。

② 令和4年2月24日

年金事務所、協会けんぽと令和4年度事業計画について打合せを実施した。

6 その他

(1) 会員加入勧奨

新規加入勧奨:令和2年10月から令和3年10月までに新たに社会保険の適用事業所となった474事業所に対し、年6回に分けて、順次当協会の事業案内・入会案内通知を送付し会員獲得に努めた。

再度加入勧奨:令和元年11月から令和2年10月に新規加入勧奨をした事業所の中で、未だ会員となっていない362事業所に対して8月に実施した。

最終加入勧奨:平成31年度未加入分(平成30年10月から令和元年10月に再度加入勧奨した447事業所)及びこれまで最終勧奨対応を保留していた平成23年度分(平成22年7月から平成23年6月に社会保険の適用事業所となった209事業所)を一括して8月に実施した。

加入勸奨実施月		対象期間 (社会保険適用月)	勸 奨	加 入	2年度	
					勸 奨	加 入
新規勸奨	① 5月	R2.10.28~R2.12.25	62件	8件	76件	18件
	② 6月	R2.12.26~R3.2.25	72件	11件	87件	15件
	③ 8月	R3.2.26~R3.4.27	100件	30件	90件	14件
	④ 9月	R3.4.28~R3.6.28	84件	15件	44件	7件
	⑤ 11月	R3.6.29~R3.8.26	73件	9件	73件	11件
	⑥ 1月	R3.8.27~R3.10.26	83件	3件	82件	4件
	小計1			474件	76件	452件
再度勸奨	8月	R1.11.21~R2.10.27	362件	28件	525件	61件
最終勸奨	8月	H30.10.21~R1.11.20	446件	20件	705件	59件
		H22.7.1~H23.6.30	210件	12件		
	小計2			656件	32件	705件
合 計			1,492件	136件	1,682件	189件

(2) 会費未納会員への案内

① 計3回の未納勸奨

口座振替日(4月27日)において振替不能となった事業所に対して、5月に払込通知書を同封し納付催告を送付した。また、会費払込期限(4月末日)において納入のない事業所及び5月に払込通知書を送付しても納入のない口座振替未納事業所525件に対して、8月に再度払込通知書を送付し、継続的に当協会事業への理解と参加を求めた。

	対象数	納付率	未納件数 (7月末時点)	催告後納付	2年度	
					催告	納付
口座振替	5,408件	98.78%	66件	22件	66件	3件
払込通知書	3,540件	87.03%	459件	187件	507件	147件
計	8,948件	94.13%	525件	209件	573件	150件

② 会員数の動向(各年度年会費払込通知書発行時点現在)

令和3年度における会員数は、当協会「会員に関する規程」(規程第20号)の第4条第3項の規定に基づき精査している。

年 度	29年度	30年度	31年度	2年度	3年度
会 員 数	10,484件	10,331件	10,167件	9,040件	8,948件
対前年比	-	▲153件	▲164件	▲1,127件※	▲92件

※令和2年度、規程第20号(一般財団法人福井県社会保険協会会員に関する規程)第4条第3号による長期間未納(5年)該当事業所を退会扱いとした。

(3) 関係機関・団体との協力連携

① 福井県障がい福祉課

広報紙「社会保険ふくい 8・9月号」に「働く人のためのストレスセミナー」チラシを同封し、

コロナ禍における事業所で生じている事象対応の案内周知を行った。

② 福井県国民年金基金福井支部

広報紙「社会保険ふくい 12・1 月号」に「国民年金基金制度について」チラシを同封し、事業所における退職予定者等への年金給付の制度案内周知を行った。

③ 福井県年金受給者協会

広報紙「社会保険ふくい 12・1 月号」3 頁目の 2 分の 1 紙面に会員加入勧奨周知記事を掲載、事業所における退職予定者への案内周知を行った。

④ 日本年金機構・全国健康保険協会

コロナ禍の影響から 2 年連続で 6 月の社会保険事務説明会が中止となったことを受けて、制度普及啓発という点から、広報紙「社会保険ふくい 6・7 月号」に、年金委員・健康保険委員の募集チラシを同封し、事業所内で各機関との窓口となっただく委員について周知案内を行った。